



西日本読書感想画コンクール 優良賞受賞

2月1日（木）、第61回西日本読書感想画コンクールの入賞者が決まり、本校からは芸術学科2年の川内萌さん（赤江中卒）が優良賞を受賞しました。今回のコンクールには九州・沖縄・山口の小中高生から約38万点の応募があり、県内からは95人が入賞しました。川内さんは夏休みの課題として「向日葵の咲かない夏」を題材にし、画面構成を工夫、苦心しながら描きました。作品について「登場人物の感情が絵に描いた目つきで少しでも表現できれば幸いです」と話していました。

本を通して人間の弱さを感じました。目を背けること、うそをつくことを一概にただの弱さだと片付けられないのではないかと思われました。

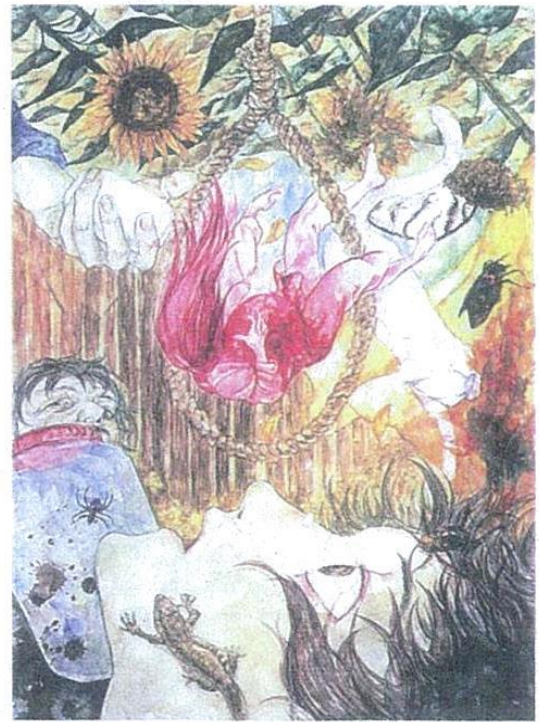
宮崎日本大高2年

川内 萌さん

優良賞



目つきで感情を表現



「鮮烈」 （「向日葵の咲かない夏」 道尾秀介、新潮社）

画面構成を工夫、苦心しました。鮮烈な印象が残った人物や動物などのモチーフをできる限り多く入れました。本では直接的な表現はなくとも、登場人物の感情が絵に描いた目つきで少しでも表現できていれば幸いです。

読書は好きです。自分と全く違う人間の思考に出会えるからです。きつと生きている限り、読書や絵を続けていくと思います。

受賞おめでとうございます！！